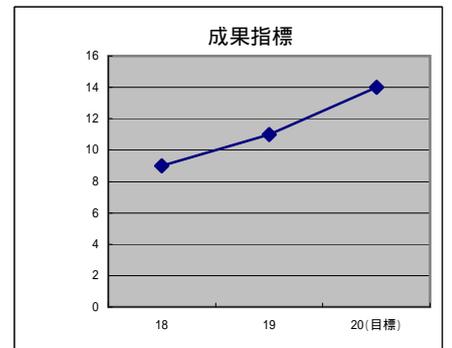
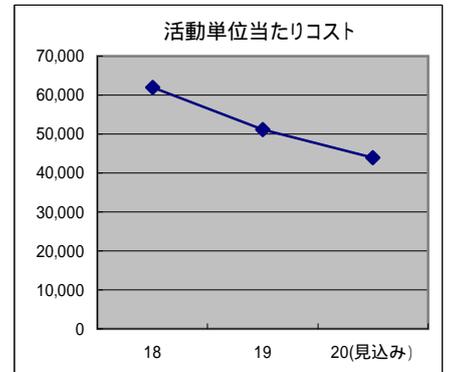


事務事業名		地域支援事業(子育てサロン)		予算科目	会計	1	一般会計	
					款	3	民生費	
					項	2	児童福祉費	
					目	8	子育て支援費	
					事業	1	地域支援	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	3	次代を担う子どもを育むまち	作成部署		保健福祉部子育て支援課		
	施策(節)	1	子育て支援	連絡先		072 958 1111 内線 1250		
	施策の方向	(2)	地域での子育て支援の充実	関連する計画等				
市次世代育成支援行動計画								
事業の目的								
対象(誰を・何を)								
各小学校校区における子育て中の子どもと保護者								
意図(どういう状態にしたいのか)								
集うことで子育ての不安を解消し、友達を作って楽しく子育てする。								
事業の内容								
・府の保健師と公立保育園で始めた「赤ちゃん会」から始まり現在は、地域の幼稚園、保育園、集会所等を利用して月1回地域の保護者と子どもに集える場を提供する子育てサロンへと発展している。								
・子どもの身長、体重測定								
・季節にちなんだ遊びやものづくり、楽しくおしゃべりタイム								
・子育てについての相談活動、子育ての情報を提供する。(つどいの広場・病後児保育・育児支援家庭訪問事								
根拠法令等								
事業開始時期								
<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 13 年 月開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない 終了年度 平成 年度								
事業開始時からの状況変化								
サロンは、向島南幼稚園・社会福祉協議会四部事務所でのホールの活用から始まり、19年度には10校区に増え、多くの親子が利用参加してサークルを作ったり友達ができ楽しく子育てしている保護者が増えた。いろいろな子育て相談が出来たり、子育て情報を手に入れることが出来る								
市民や議会の要望								
実施手法								
<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )								
委託先								
<input type="checkbox"/> 外郭団体委託 名称 委託内容								
<input type="checkbox"/> 民間委託								

区分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		0	0	0
人件費【2】 (千円)		5,880	5,880	5,880
職員数	正規職員	0.70 人	0.70 人	0.70 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		5,880	5,880	5,880
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	5,880	5,880	5,880
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		18年度	19年度	20年度(目標)
サロンの開催回数	回	95	115	134
子育てサロン数	箇所	9	11	12
活動単位当たりコスト(【A】/【B】)		61,895 円	51,130 円	43,881 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		49 円	49 円	49 円



成果指標	指標名	指標設定の考え方	平成18年度		平成19年度		平成20年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	実績
	サロンの設置率(%) 式) 設置サロン数÷目標サロン数	目標サロン数と設置サロンの割合	14	9	14	11	14	14
					達成率(%)	78.6%		
	1サロン1回あたりの参加人数(人) 式) 年間参加人数÷サロン回数	1サロン1回あたりの平均参加人数	60	59	60	57	50	50
					達成率(%)	95.0%		

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		有

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10小学校区に子育てサロンが運営されており、市民ニーズが高い。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	実施主体である校区福祉委員の活動によりきめ細かく地域の子育て状況を把握することができる。地域の子育て力やボランティア意識が高まり、子育ての輪が広がっている。
	受益者負担の割合は適当である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域子育て支援は、本市次世代育成支援行動計画の中で重点プロジェクトに位置付けられている。14校区で設置したい。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	子育てサロンは校区福祉委員会や民生児童委員により運営されている。
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	子育てサロンの年間参加人数は、目標に近い人数になっており、19年度も目標達成の見込みである。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当 部局 評価	総合評価	
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	
	評価の理由	
	3歳未満児のうち、80%は在宅で生活している中で子育て中の保護者の育児負担や育児不安の軽減を図ることは今後も重要な施策と考える。	
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	
地域住民やNPOと連携を図りながら、地域子育て支援ネットワークの充実を図る。		